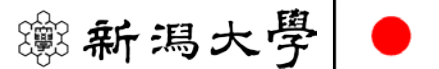


ミャンマーにおける呼吸器感染症制御へのアプローチ



ミャンマー

～ミャンマー保健省とのMOUに基づく10年以上の協力体制～



- ・教育研究の遅れ
- ・中国、インド、東南アジア諸国に囲まれ感染症の通過経路

インフルエンザ
研究センター確立

若手研究者養成

先端的検出方法
の導入

- ・2004年よりヒトインフルエンザ調査、分離2,000件
- ・2012年よりJ-GRIDアソシエイトメンバー

高まるミャンマーの重要度!!

参画機関

【海外研究拠点設置機関】

国立衛生研究所(NHL)

病原体の検出、解析と保存

【協力機関1】

ヤンキン小児病院

臨床調査・患者検体採取
(呼吸器、採血)

【協力機関2】

サンピュア病院

臨床調査・患者検体採取
(呼吸器、採血)

【協力機関3】

ヤンゴン第二医科大学

関連病院での臨床調査
病原体解析協力

【協力機関4】

アウンサン病院

臨床調査

【協力病院・医院】

ピンマナ・クリニック(検体採取)

レベルUPした
研究基盤

(NHL内に設立)

新潟大学ミャンマー研究拠点
拠点長: 渡部 久実

呼吸器感染症の
精鋭体制

小児重症肺炎

インフルエンザ

結核

予後が悪く
死亡率の高い疾患

周辺国との比較解析
(地理情報システムの活用)

病原体解析

宿主側因子解析

共同研究・人材育成
の推進

ワクチンによる制御、新しいワクチン
の開発、治療法に関する提言

感染症対策への提言、
日本への輸入リスク予測

創薬支援戦略室との連携
感染研との情報共有

参画機関

【代表機関】

新潟大学

全体統括
インフルエンザ解析
結核解析
小児重症肺炎
疫学・病理・ウイルス解析



研究代表者
齋藤 玲子

【分担機関】

新潟青陵
大学

ウイルス解析指導
疫学解析指導

【研究協力機関】

新潟県保健
環境科学
研究所

ウイルス解析

情報共有 ↓ ↑ 解析指導

国立感染症研究所
インフルエンザセンター
細菌第二部
感染症疫学センター
病原体ゲノム解析研究センター
病原体解析協力
疫学情報解析協力

高度専門人材の育成、革新的予防・診断・治療法の創出に貢献

